

ジャパンメトロポリタン模擬国連大会が 始まりました

今年で5回目を迎える洗足学園中学高等学校模擬国連同好会主催のジャパンメトロポリタン模擬国連大会が2月9日（土）・10日（日）の2日間にわたって開催されます。今年は初めて海外の学校も参加し、過去最多となる全34校392名の生徒が洗足学園に集いました。

今回のテーマは「Diversity」。多様性をメインテーマとし、国連さながらに国際的な問題をいくつかの委員会に分かれて議論します。初めて模擬国連に参加する学校の生徒たちにも模擬国連の楽しさを感じてもらえるよう初心者クラスも設け、中級者クラス、上級者クラスと3つのレベルを委員会には設定をしました。2日間の生徒たちの熱い議論が楽しみです

初日の本日は開会式に引き続き基調講演が行われました。基調講演はグローバル・カタリスト・パートナーズでチェアマンを務める Kamran Elahian 氏と外務省で女性・平和・安全保障分野を担当されている与那嶺涼子氏をお迎えして行われました。今回のメインテーマである「Diversity」を中心に両氏がこれまで世界で活動してきた社会的・政治的な壁をなくす活動や紛争被害者支援の活動などの体験を通して、参加生徒に心のこもったメッセージを伝えていらっしゃいました。

なお、ジャパンメトロポリタン模擬国連大会開会中に行われる募金活動で集められた募金は全て Save the Children Japan に寄付され、世界中の子どもたちの支援に充てられます。



